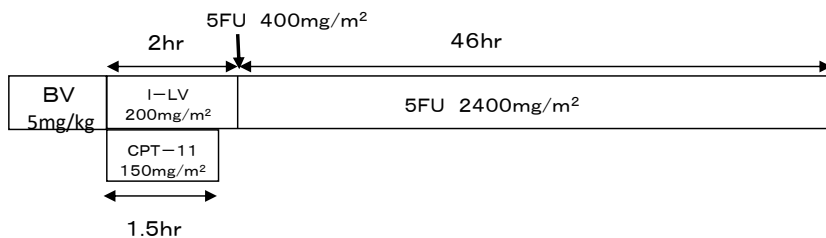


担当医/指導医	/	
目的	<input type="checkbox"/> 積極的治療	<input type="checkbox"/> 症状緩和
	<input type="checkbox"/> 術前補助	<input type="checkbox"/> 術後補助
告知程度	<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容	<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行)	
	<input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導	<input type="checkbox"/> 依頼する	
	看護師() 薬剤師()	
HBV感染スクリーニング		<input type="checkbox"/> 確認済み

身長:	cm	体重:	Kg
体表面積	m ²		

大腸癌 FOLFIRI+アバスチン併用療法 (インフューザーポンプ使用)



1クール 2週間

投与開始日	年	月	日	クール予定	
● Bevacizumab	5 mg/kg	投与量:	mg	抜き取り量:	mL
(BV : 一般名ベバシズマブ、商品名アバスチン)		《必要抜き取り量計算式》 5mg/kgの場合抜き取り量 (mL) = 体重(kg) × 0.2 (mL/kg)			
● レボホリナート	200mg/m ²	計算量:	mg	投与量:	mg
● CPT-11	150mg/m ²	計算量:	mg	投与量:	mg
(CPT-11 : 一般名イリリテカン、商品名カンプト)					
● 5-FU(急速静注)	400mg/m ²	計算量:	mg	投与量:	mg
● 5-FU(持続静注)	2400mg/m ²	計算量:	mg	投与量:	mg
(5-FU : 一般名フルオウラシル、商品名フルオウラシル)					

【投与スケジュール】

Day1~3	15分	1) パロセトロン点滴静注バッグ 1V 0.75mg/50mL	90分	3-2) 5%TZ 250mL 1V ブスコパン 20mg 1A カンプト ()mg
		デキサート 1.65mg 5A		
	2時間	2) 生食 100mL 1V アバスチン ()mg	4) 生食 30mL bolus5-FU ()mg	
		3-1) 5%TZ 250mL 1V レボホリナート ()mg		
インフューザー 46時間	5) 生食 100mL 2V 5-FU ()mg	全開	6) ヘパリンNa口用10単位/mLシリンジ10mL 1A	
	《3-1)と3-2)は同時に投与》			

投与時間：初回投与時は90分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

全量230mLになるように、生食の量を調節

【Day2~3の内服薬】※症状に応じて省略可

Day2~3	デカドロン(4mg)	1錠	分1 朝食後	2日間
--------	------------	----	--------	-----